

令和6年能登半島地震における 医薬品等の供給について

(1) 医療機関・薬局等への供給

医療機関等から取引のある卸売業者に直接依頼し配送ルートと併せて、医療機関等から石川県庁等への供給要請を受け、石川県薬業卸協同組合加盟の卸売業者が配送。陸路の状況にもよるが、基本的に翌日には現地の医療機関等に届ける体制を整備。卸売業者やメーカーに対しては、被災地からの求めに対応できるよう優先的な医薬品供給を依頼。

(2) モバイルファーマシーの活用

石川県庁から石川県薬剤師会に出動要請があり、日本薬剤師会を通じ、各地のモバイルファーマシーに協力を依頼し、DMATと連携して活動。

※モバイルファーマシー：医薬品保管庫、冷蔵庫、調剤棚、分包機など調剤を行うための設備を有する特殊車両。全国に20台以上

(3) 一般用医薬品（OTC）の供給

日本薬剤師会と日本チェーンドラッグストア協会等の連携により、避難所等に一般用医薬品等を配送。

(4) 衛生用品等の支援

石川県庁から内閣府支援物資チームを通じて物資支援の要請があり、日本衛生材料工業連合会等と連携し、必要物資を金沢の拠点（石川県産業展示館）等に配送。

令和6年能登半島地震

医薬品製造業者の被災状況と供給への影響について

- 医薬品等製造業者の被災状況については、厚生労働省 医政局 医薬産業振興・医療情報企画課、県庁、日薬連への報告により被災4県（石川県、富山県、福井県、新潟県）の状況を確認。
- 現時点で、安定供給について報告されている製品は以下の通り。

日時	対応
1月4日	・ 数社より被災の報告を受けるも、安定供給への影響は不明。
1月5日	・ 倉庫の被災により、杏林リメディオ株式会社（富山県）において、 4製品の供給停止 。
1月9日	・ 日東メディック株式会社八尾工場において、 69製品の一時供給停止 。
1月11日	・ 参天製薬能登工場において、 1製品の限定出荷 。
1月16日	・ 日東メディック株式会社八尾工場において、自動倉庫の復旧目途が経ち、 69製品の一時供給停止解除 。 ・ 救急薬品工業製薬（富山県）において、 3製品の出荷停止 。
1月17日	・ 富士フイルム富山化学株式会社 富山第一工場（富山県）において、 3製品の限定出荷 。
1月19日	・ 武田テバ薬品において、製造委託先である廣貫堂の製造遅延が生じ、 1製品の限定出荷 。 ・ 杏林リメディオ株式会社において、倉庫の被災の目途が経ち、 4製品の供給停止解除 。
1月31日	・ 武田テバ薬品において、製造委託先である廣貫堂の製造遅延が生じ、 8製品の限定出荷 。
2月1日	・ テイカ製薬において、 1製品の限定出荷 。
2月2日	・ 日東メディック株式会社において、原薬の調達困難と製造遅延により、 1製品の限定出荷 。
2月2日	・ ニプロESファーマにおいて、製造委託先において製造用水の取水が困難になったため、 1製品の限定出荷 。
2月2日	・ 武田テバ薬品において、製造委託先である廣貫堂の製造遅延が生じ、 2製品の限定出荷 。